

さがみはら環境まつり参加

★環境に配慮した生活を意識するために

生活デザイン演習C(2年生)、生活デザイン演習E(3年生)の授業の一課題として、さがみはら環境まつりへ参加し、「持続可能な循環型社会を考える～私たちの生活を見直してみよう～」というテーマを掲げ、①廃棄物を再利用したもののづくり教室の開催、②衣服の3Rに関連した卒業制作作品の展示、③ポリ乳酸繊維布を使用して制作した農作業着の展示を行いました。廃棄物を再利用したもののづくり教室では「新聞紙を利用したお花のブローチづくり」「貝殻ストラップづくり」「野菜の切れ端を利用したスタンプでポストカードづくり」の3つの教室を設けました。学生たちは事前に作り方を学び、色やデザインに工夫を凝らしてオリジナルの作品見本を用意しました。また、当日の開催をスムーズに行うための方法を検討し準備しました。

★さがみはら環境まつりへの参加

当日は3教室共に学生と参加者が対面式でできるように会場をレイアウトし、丁寧なご対応ができる工夫をして様々な年代の方に参加して頂きました。卒業制作作品やポリ乳酸繊維布の農作業着の展示会場では、観て下さった方々から素材や作り方にについての質問を多数頂きました。日々の生活を見直し、環境配慮への関心を持って頂く機会となったようです。学生はいきいきとした表情で積極的な参加姿勢でした。地域の幅広い世代の方々と接することや他学年との共同作業により、通常の学内活動だけでは得られない教育効果が得られたと実感しています。



◆担当教員	花田 朋美 準教授
◆パートナー	さがみはら環境まつり実行委員会
◆実施期間	2016年4月～2016年7月